

● 計画の期間

2025年（令和7年度）から2029年（令和11年度）までの5年間です。
ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

● 第一次計画の推進体制と進行管理

計画の実施は、多様な関係団体・機関との協働によって実行されます。
今後、策定委員は、推進委員として計画の進行を管理していきます。

● 第一次計画の策定委員会の開催経過

回	開催日	主な協議事項
1	令和6年 6月14日	計画策定の主旨説明
2	令和6年 9月 6日	校区内福祉課題の抽出と整理
3	令和6年10月17日	計画の基本理念と基本目標の協議
4	令和6年12月10日	具体的取組内容の協議
5	令和7年 1月30日	計画書作成についての協議
6	令和7年 3月12日	重点項目と計画書の協議や確定

● 第一次計画策定委員（推進委員）

氏 名		役 職 名	所 属 等
1	日 高 徹	西小倉校区社会福祉協議会 会 長	西小倉校区まちづくり協議会 会長
2	松 本 裕 昭	西小倉校区社会福祉協議会 副会長	西小倉校区自治連合会 会長
3	白 井 健 二	西小倉校区社会福祉協議会 副会長	西小倉校区自治連合会 副会長
4	坂 本 佐代子	西小倉校区社会福祉協議会 副会長	西小倉校区まちづくり協議会 副会長
5	松 村 秀 子	西小倉校区社会福祉協議会 会 計	
6	島 津 勝 憲	西小倉校区社会福祉協議会 事務局長	校区生活支援サービス相談員
7	高 橋 由 紀	西小倉校区社会福祉協議会 事務局次長	
8	渡 部 公 元	西小倉校区社会福祉協議会 理事	民生委員・児童委員 会長
9	西 村 幸 子	西小倉校区社会福祉協議会 理事	保護司 分区長
10	篠 崎 初 江	西小倉校区社会福祉協議会 理事	遊びのスペースバンビ 代表
11	小 林 京 子	西小倉校区社会福祉協議会 理事	健康づくり推進員
12	栗 原 幸 江	西小倉校区社会福祉協議会 理事	食生活改善推進員
13	檜 垣 ゆかり	西小倉校区社会福祉協議会 理事	福祉協力員 代表

♥身近な「ふくし」活動に参加してみませんか！

西小倉校区社会福祉協議会では、平素の行事や活動などへの積極的なご参加はもちろんです。例えばサロンや見守り活動、行事のお手伝い、広報、パソコン作業などのお手伝いも大歓迎です。お気軽に、お問い合わせください。

西小倉校区社会福祉協議会

〒803-0811 小倉北区大門一丁目5番2号 西小倉市民センター内
TEL：093-592-1603 FAX：093-592-1605



住民発！小地域福祉活動第一次計画

西小倉校区

「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせづくり プランⅠ 2025~2029



●お城や祇園太鼓、伸びゆく市街地、「伝統と未来」が同居する西小倉校区は、古さと新しさの共存がだいじなテーマです。

●人と人の交流、孤立化の防止、見守りや支え合い、安心・安全、健康増進、世代間の連携など、福祉にかかわる地域の課題は様々です。

●福祉活動は「ふだんのくらしのしあわせ」づくり、「身近な活動」とも言われます。日々の心温まる出会いや出来事にしあわせを感じるとき、その輪が広がるときに、人やまちは豊かに、元気になるのではないのでしょうか。

●西小倉校区社会福祉協議会は、これまでの地域の皆様や団体のご尽力を大切にしながら、校区の「ふ・く・し」を、さらに広く長く継続できるよう、5年を一区切りにした計画づくりに取り組みました。

西小倉校区社会福祉協議会



にしこくら

ふくしでつながる

人やまち

概略版

に

人情・やさしさ 人がつながる 西小倉

多様なつながりと支え合い

★ 重点項目1

- ① 住民の交流を広げ、年齢、障害、国籍などで孤立しない、より良く共に生きる地域をつくりましょう。

- 高齢者居場所づくり・サロン活動・ふれあい昼食交流会
- 地域生活支援相談事業による気軽な手伝い支援
- 民生委員・児童委員活動への理解や協力
- 福祉協力員の活動推進（ふれあいネットワーク活動）
- 校区社会福祉協議会各種事業の活発化 など

★ 重点項目2

- ② 住民が学べる機会、人や団体が相互の活動を知る機会を増やし、理解と協力の輪を広げましょう。

- 多種、多様な研修会、講演会などの開催
- 人や団体相互の交流の活発化、理解の促進 など

- ③ 住民が参加しやすい組織や運営体制にしましょう。

- 広報活動の積極化による参加者の拡大
- 企画体験を通じた多世代の人材、応援団の募集 など

西小倉校区のふくしに関するテーマ

- 1 住民同士のつながりを広げ、支え合いたい。
- 2 ふれあいの輪の中で、明るく元気でいたい。
- 3 安心・安全な日々の暮らしを守り続けたい。

ふだんの 暮らしの しあわせ
づくり

基本理念と5つの基本目標

基本理念

アナタもわたしも
わくわくつながる
西小倉（にしこくら）

ら

楽っちゃ好きっちゃ 健康・長寿の 西小倉

健康で元気な暮らしの応援

- ① 住民の健康増進につなげる企画づくりを進め、積極的に健康情報を提供しましょう。

- 健康づくり推進員活動
- 食生活改善推進員活動
- 健康に関わる情報収集や事業への参加 など

- ② 高齢者の元気な生活を応援する企画や仕組みを充実させましょう。

- 地域生活支援相談事業による気軽な手伝い支援
- 地域交流型デイサービス（しらゆり会）
- 高齢者福祉に関わる情報収集や事業への参加 など

し

しっかり連携 力を合わせる 西小倉

連携で広がる地域の取組

- ① 自治連合会との連携（共催・協力・参加）を進めましょう。

- 敬老会
- 大運動会
- 歳末助け合い募金
- クリーンキャンペーン
- 歳末夜警
- エコツアー
- 生活安全夜間パトロール
- 防災会議・訓練
- 空家調査 など

- ② まちづくり協議会との連携（共催・協力・参加）を進めましょう

- 太鼓塾
- 太鼓広場
- 夏休みラジオ体操
- ふれあいウォーキング
- 健康講座
- メディカルチェック
- どんと焼き&餅つき大会
- 市民センター活動への積極的なかわり など

こ

子どもの笑顔 活気あふれる 西小倉

子育てに地域のチカラ

- ① 子どもの生活、健康、遊び、学習などの「今」を知り、子どもを支援する活動を進めましょう。

- 遊びのスペースバンビの活動
- 民生委員・児童委員や福祉協力員活動への理解や協力
- 子どもの現状に関する情報収集や企画への参加
- 子どもたちへの声かけや見守り など

- ② 福祉活動体験などを通じて、子どもたちに「ふくし」の心を育てる機会をつくりましょう。

- 子どもたちに向けた福祉活動への参加推奨
- 子どもの福祉活動に関する情報の収集や提供 など

<

くらしやすい 安心・安全のまち 西小倉

生活不安や災害などへの備え

- ① 心配ごとや困りごとに目を向け、安心・安全な生活づくりを共に考えましょう。

- ふれあいネットワーク活動
- 地域生活支援相談事業による気軽な手伝い支援
- 民生委員・児童委員や福祉協力員活動への理解や協力
- 保護司や犯罪・非行防止活動への理解や協力 など

- ② 防災・減災対策を理解し、対策の円滑な実施を支える準備を進めましょう。

- 防災・減災に関する情報の収集や提供
- 避難や見守りに役立つ地域情報の整理・管理
- 避難所開設事業への協力 など